

## 令和6年度事業計画

令和4年2月に文部科学省有識者会議が「研究者コミュニティが提案する規模でのILC準備研究所への移行は時期尚早」であるとの「議論のまとめ」を公表した。これを受けて、ILC国際推進チーム（IDT）※1は、国際将来加速器委員会（ICFA）※2の声明に基づき、高エネルギー加速器研究機構（KEK）※3、ILCジャパン※4と協力し、国際プロジェクトの実施プロセスの草案作成を担う国際有識者会議の開催、世界の研究機関の役割分担により研究開発を行うILCテクノロジーネットワークの立ち上げに向けた取組を進め、令和5年7月にはKEKと欧州合同原子核研究機構（CERN）との間で協定が締結された。

同年12月、米国では今後10年の素粒子物理学プロジェクトの方向性を示す「P5報告書」※5が公表され、ヒッグスファクトリーについては、海外プロジェクト（ILCまたはFCC-ee）に貢献することを推奨するとされた。

欧州ではFCC-eeの実現可能性調査が実施されており、令和7年に最終報告が取りまとめられる予定となっている。

また、建設候補地周辺地域においては、一関市、気仙沼市及び奥州市が共同代表を務める「ILC実現建設地域期成同盟会」が令和5年2月に発足し、3月と11月には関係省庁等への要望活動、12月には一関市を会場にILC講演会を開催している。

当協議会では、国内外のこうした状況を踏まえ、引き続き関係機関と連携しながら各々の取組みを推進するとともに、ILC実現に向けた機運醸成を図るための普及啓発活動を実施するものとする。

※1【IDT】日本におけるILC準備研究所を設立するための準備作業を行うことを任務として2020年8月にICFAによって設立された組織。

※2【ICFA】高エネルギー物理学研究に使用する加速器の建設と運用における国際協力の促進を目的に設立された組織。高エネルギー物理学研究に関与する地域の専門家から構成される。

※3【KEK】高エネルギー加速器を用いた素粒子・原子核物理学、物質構造科学の実験及び研究、高エネルギー加速器に関する研究等を行っている日本の機関。

※4【ILCジャパン】高エネルギー物理学研究者会議のもとに設立された、日本の高エネルギー物理学研究者コミュニティを代表するILC推進活動組織。

※5【P5】米国エネルギー省と米国国立科学財団が諮問する高エネルギー物理学諮問団の下に設置される素粒子物理学プロジェクト優先順位決定委員会。

## 1 奥州市 I L C 推進連絡協議会事業

- 第19回企画検討会議  
期日：令和6年7月9日（火）
- 令和6年度総会・講演会  
期日：令和6年8月1日（木）  
場所：奥州市役所江刺総合支所  
演題：「I L C の最新動向（仮題）」  
講師：KEK 理事 道園 真一郎 氏
- I L C 計画に関する情報提供
- I L C の建設実現に向けた機運醸成、受入環境整備等の推進を図るため、会員に対し、講演会やセミナーを開催する。

## 2 会員団体事業

### ◆ 奥州商工会議所

- 要望活動
- 普及啓発
  - ・クールビズ期間・各種イベント時における I L C ポロシャツの着用
  - ・各種 I L C セミナーへの参画

### ◆ いわて I L C 加速器科学推進会議

- 総会・講演会の開催

### ◆ イーハートーブ宇宙実践センター

- 学習会開催(サイエンススクール[子供向け]・サイエンスカフェ[大人向け])
- 奥州宇宙遊学館での I L C 啓蒙活動(いわて銀河フェスタ2024等)
- 奥州宇宙遊学館にて I L C 衝突模擬模型・解説用パネルの常設展示

### ◆ 奥州市国際交流協会

- I L C サポート委員会の活動支援
- 医療通訳派遣システムの運用（奥州市からの受託事業）  
登録通訳者数：83名（英語：51名、中国語：22名、韓国語：2名、  
タガログ語：3名、ベトナム語：5名）  
通訳派遣可能病院：県立胆沢病院、総合水沢病院、県立江刺病院、  
県立中部病院、県立磐井病院、県立遠野病院、  
県立釜石病院、医療法人社団創生会おとめがわ病院、  
奥州市国民健康保険前沢診療所
- アスパアボランティア英会話教室（初級、中級）（I L C 出前授業）
- 多言語情報紙の毎月発行（英語、中国語簡体字、やさしい日本語）  
（奥州市からの受託事業）

◆ 奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進議員連盟

- 講演会の開催

◆ 岩手ふるさと農業協同組合

- 広報紙「ふるさと夢～る」へスローガン等の掲載

◆ 奥州市

(1) 要望活動

岩手県市長会、東北市長会、県選出国會議員等を通じた国等への要望活動を実施

(2) 普及啓発活動

- 出前講座等への講師派遣

- 小・中学校 I L C 出前授業

希望校を対象に随時実施

- イベント等への対応

関係団体・機関等と連携してイベント等への出展による P R (いわて銀河フェスタ 2 0 2 4 等※再掲)

- 普及啓発資材等の作成および活用

- 広報掲載等

I L C 関連記事を掲載

- I L C 特設サイト「奥州市 I L C ウェブサイト」の運営

(3) 受入環境整備

- 多言語情報紙の毎月発行（英語、中国語簡体字、やさしい日本語）※再掲

- 市 H P へ外国人向け生活情報発信記事「Oshu City Living Guide」を掲載。

- 県及び関係市と連携した海外向け情報発信（THE KITAKAMI TIMES）

- 東北 I L C 事業推進センター各部会における検討、調査協力

(4) I L C 実現建設地域期成同盟会（奥州市長が共同代表）

- 要望活動の実施

- 講演会の開催

【参考】関連団体の事業

◆ 岩手県県南広域振興局

(1) 多文化共生に向けた環境整備

- 医療受診・災害時の企業向け就労外国人支援セミナーの開催

- 各市町の受入環境整備支援

- 多文化共生をテーマとしたワークショップの実施

富士大学と連携した、外国人と地域住民が共に支え合う地域づくりに係るワークショップを開催

- ・ワークショップ①

令和 6 年 5 月 11 日（土）

- ・ワークショップ② 7月中旬
- ・ワークショップ③ 9月中旬
- ・ワークショップ④、発表会 10月中旬

(2) 住民への I L C の理解促進

○ I L C セミナー（中学生向け出前授業）の実施

講師：岩手大学 藤崎 聡美

開催日：令和6年5月29日（水） 花巻市立宮野目中学校 62名

○各種イベント等での P R

・いわて銀河フェスタ2024 ※再掲

・V A C U U M 2 0 2 4 真空展（岩手県 I L C 推進局と連携）

(3) 市町との連携強化

○管内市町 I L C 情報交換会の開催